

会議・研究会・委員会

1 会 議

(1) 参与会議

参与会議は、所の設置目的に即した研究活動の実施等の観点から、機関運営についての評価（機関評価）をしていただくとともに、研究の方向・内容等について助言・意見をいただくことを目的として設置されており、機関評価は、農林水産政策研究所研究評価実施要領において参与会議が毎年実施すると規定されている。

平成15年度の機関評価を実施するため、第4回参与会議が平成16年7月9日（金）に農林水産政策研究所霞が関分室セミナー室において、11名中6名の参与の出席を得て開催された。会議では、研究所から機関運営についての自己評価結果を報告し、これを受けて活発な意見交換がなされた。

この会議を踏まえ、参与の方々に、「5年間に重点的に推進すべき課題」の進捗状況、研究の実施体制、研究成果等の公表と活用の項目毎の評価及び総合評価を行っていただいた。

後日参与の方々からいただいた評価のうち、総合評価の結果は、ABCDの4段階評価で7名の評価委員のうち7名がB評価となり（1名は参与会議欠席者）、政策当局の要請及び社会的ニーズに対する真摯な取り組み、身近になった研究所の存在について評価をいただいた。他方、今後の課題としては、1）農政の大転換期におけるスピーディーな成果の公表と見解の提示、2）食料・農業政策への幅広い貢献による国民ニーズへの対応、3）国際的研究交流機会の拡大、以上3点の必要性について指摘された。

研究所では評価結果への対応方針を取りまとめ、評価結果と併せホームページに公表した。そのうち、総合評価に対応する部分の概要は、以下のとおりである。

1）スピーディーな成果の公表と見解の提示

基本計画改定、貿易交渉などに関連する研究を、よりスピード感を持って推進する。

2）政策への幅広い貢献による国民ニーズへの対応

「政策研究調整会議」等、既存の行政ニーズへの対応システムに加えて、成果発表会の議論等を通じた、国民全般からの研究ニーズへの対応を心掛ける。

3）国際的研究交流機会の拡大

国際研究交流集会への参加、国際機関への研究員の派遣、海外の専門家の招聘などを通じて研究交流機会の拡大を図る。

(2) 研究評価実施要領に基づく研究評価会議

当所の研究課題評価については、プロジェクト研究については外部の専門家からなる評価委員会をプロジェクト研究毎に設けて課題評価を実施することとしており、平成16年度は、以下の日程で評価委員会を開催した。

食料・農業の危機管理システムの構築に関する研究（平成17年2月18日）

ライフスタイルの変化に対応した農山漁村地域の再生方策に関する研究（同年2月22日）

農業の多面的機能発揮のための政策評価分析（同年2月7日）

WTO体制下における農業バイオ規制を巡る国際的な摩擦の動向と整合化の方向の解明
(同年2月10日)

食の安全性・環境負荷の軽減を志向する農業生産システムの育成施策とそれを支援する
農政のあり方に関する研究(同年2月18日)

行政対応特別研究(同年2月18日)

評価委員会では、研究員からの説明の後、評価委員からコメントをいただいた。また、行政
対応特別研究の評価委員会には、本省の関係行政部局も参加し、議論に加わった。評価委員会
の後、評価委員による評価結果及びこれに対する研究所の今後の対応方針を取りまとめ、ホーム
ページに公表した。

平成17年度新規プロジェクトについては、外部の専門家による事前評価(書面審査)を平成
16年8月に実施し、評価結果及びこれに対する研究所の今後の対応方針を取りまとめ、ホーム
ページに公表した。

食品供給における安全・安心の確立ニーズがもたらすフードシステム及び貿易構造の変
化の解明

經常研究については、研究領域毎に所内の小課題別検討会を以下の日程で開催した。

評価・食料政策(平成17年2月2日)

地域振興政策(同年2月2日)

国際政策(同年2月4日)

平成16年度プロジェクト研究に係る評価委員

プロジェクト研究課題名	評 価 委 員 名	任 期
食料・農業の危機管理シ ステムの構築に関する研究	池田 三郎((独)防災科学技術研究所総合防災研究部門客員 研究員)	16.4～17.3
	中村 靖彦(東京農業大学客員教授)	16.4～17.3
	吉川 泰弘(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)	16.4～17.3
ライフスタイルの変化に対 応した農山漁村地域の再生 方策に関する研究	守友 裕一(宇都宮大学農学部教授)	16.4～18.3
	杉岡 直人(北星学園大学社会福祉学部教授)	16.4～18.3
	小川 全夫(九州大学大学院人間環境学研究院教授)	16.4～18.3
農業の多面的機能発揮のた めの政策評価分析	出村 克彦(北海道大学大学院農学研究科教授)	16.4～19.3
	柘植 徳雄(東北大学大学院経済学研究科教授)	16.4～19.3
	横川 洋(九州大学大学院農学研究科教授)	16.4～19.3
WTO体制下における農業 バイオ規制を巡る国際的な 摩擦の動向と整合化の方向 の解明	岩田 伸人(青山学院大学経営学部教授)	16.4～19.3
	加藤 順子((株)三菱化学安全科学研究所リスク評価研究セン ター副センター長)	16.4～19.3
	坪井 伸廣(筑波大学農林学系教授)	16.4～19.3
食の安全性・環境負荷の軽 減を志向する農業生産シ ステムの育成とそれを支援す る農政のあり方に関する研 究	野見山 敏雄(東京農工大学農学部助教授)	16.4～18.3
	矢坂 雅充(東京大学大学院経済学研究科助教授)	16.4～19.3
	坪井 伸廣(筑波大学農林学系教授)	16.4～19.3

プロジェクト研究課題名	評 価 委 員 名	任 期
行政対応特別研究	大泉 一貫（宮城大学大学院事業構想学研究科教授）	16.4～17.3
	中川 聡七郎（鳥取環境大学環境政策学科教授）	16.4～17.3
	堀口 健治（早稲田大学政治経済学部教授）	16.4～17.3
平成17年度新規プロジェクト研究（1課題・事前評価）	吉川 泰弘（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）	16.8～17.3
	中嶋 康博（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）	16.8～17.3
	大賀 圭治（日本大学大学院生物資源科学研究科教授）	16.8～17.3

（３）政策研究調整会議及び同連絡会

政策研究調整会議（以下「調整会議」という）は、農林水産省行政部局と農林水産政策研究所との連携を強化し、行政の研究ニーズに的確に対応した政策研究の推進を図るため、研究所における研究方針や研究課題の設定等について、行政からの提案、内容の協議、調整等を行うことを目的として設けられたものである。調整会議は、各局庁の代表課長（政策評価または企画担当課）、大臣官房企画評価課長及び政策研究管理官、同情報課長、同環境政策課長、同国際部国際政策課長、同統計部統計企画課長、並びに研究所の次長、企画連絡室長、政策研究調整官、関係研究部長をもって構成される。

また、調整会議は、会議の運営の円滑化等を図るため、各局庁の代表課（政策評価または企画担当課）課長補佐等、大臣官房企画評価課政策研究管理官及び課長補佐、同情報課課長補佐、同環境政策課課長補佐、同国際部国際政策課課長補佐、同統計部統計企画課課長補佐、並びに研究所の政策研究調整官、政策研究調査官、関係研究部長、企画科長等をもって構成する実務者レベルの連絡会を置いている。

平成16年度は調整会議のみを以下のとおり開催した。

- 1）第1回政策研究調整会議（平成16年7月2日）
 - ・農林水産政策研究所の機関運営について
 - ・平成16年度農林水産政策研究所研究実行計画（案）について
- 2）第2回政策研究調整会議（平成17年3月23日）
 - ・農林水産政策研究所の研究実績及び業務運営について
 - ・平成17年度農林水産政策研究所研究実行計画（案）について

（４）研究員会議

当所においては、設立当初から研究活動の推進、研究員相互の交流を目的として研究員会議が組織されている。研究員会議は、全研究員によって構成され、事務運営機関として幹事会が設けられている。

幹事会は、6名の常任幹事（研究各部から各2名）と1名の非常任幹事（企画連絡室に所属する研究員）で構成され、研究員会議の運営と研究会の企画・運営等の研究活動の推進的役割を果たすとともに、各種委員会（委員会の項参照）の委員を受け持ち、それぞれの任に当たっている。また、幹事会には属さないが分室に1名連絡担当者を置いている。

平成16年度に開催された研究員会議の開催日及び主な懇談事項・議題は以下のとおりである。

平成16年7月13日

体制検討委員会の発足について

平成16年9月21日

研究員会議運営規定の一部改正（研究員会議の開催月について）

平成17年3月22日

プロジェクト研究資料刊行手続き問題に関して

研究員会議幹事

所 属	平成16年度前期	平成16年度後期
評価・食料政策部	吉井 邦恒 木下 順子	木下 順子（～平成17年1月25日） 田中 淳志（平成17年1月26日～） 藤岡 典夫
地域振興政策部	佐藤 孝一（～平成16年7月1日） 渡部 岳陽（平成16年7月2日～） 足立 恭一郎	足立 恭一郎 松久 勉
国際政策部	會田 陽久 福田 竜一	福田 竜一 櫻井 武司
非常任幹事	近藤 浩	近藤 浩

研究員会議事務分担

委 員 会 等	平成16年度前期	平成16年度後期
代表幹事	足立 恭一郎	藤岡 典夫
編集委員会	吉井 邦恒 足立 恭一郎 會田 陽久	足立 恭一郎 藤岡 典夫 福田 竜一
研究会	木下 順子 足立 恭一郎 福田 竜一	松久 勉 藤岡 典夫 櫻井 武司
編集小委員会	吉井 邦恒 木下 順子 足立 恭一郎 佐藤 孝一（～平成16年7月1日） 渡部 岳陽（平成16年7月2日～） 會田 陽久 福田 竜一	足立 恭一郎 松久 勉 藤岡 典夫 福田 竜一 木下 順子（～平成17年1月25日） 田中 淳志（平成17年1月26日～） 櫻井 武司
図書委員会	佐藤 孝一（～平成16年7月1日） 渡部 岳陽（平成16年7月2日～） 木下 順子 會田 陽久	福田 竜一 木下 順子（～平成17年1月25日） 田中 淳志（平成17年1月26日～） 松久 勉
研修委員会	會田 陽久	松久 勉

委員会等	平成 16 年度前期	平成 16 年度後期
庶務 研究情報高度化委員会 駐村研究員制度運営委員会 研究推進委員会	木下 順子	木下 順子（～平成17年1月25日）
	佐藤 孝一（～平成16年7月1日）	田中 淳志（平成17年1月26日～）
	渡部 岳陽（平成16年7月2日～）	福田 竜一
	福田 竜一	櫻井 武司
	會田 陽久	福田 竜一
	福田 竜一	櫻井 武司
	會田 陽久	藤岡 典夫